



輝いている人

誰かの幸せな食卓に
自分のケーキがあつてほしい

「自分の作ったお菓子の中に完璧はない」と言う彼女だが、その腕前とセンスは担当教諭もうらやむほど。2年生の秋には、生徒が製造から販売までを手掛ける校内カフェで提供するシフォンケーキの安定的製造方法の確立を一任された。

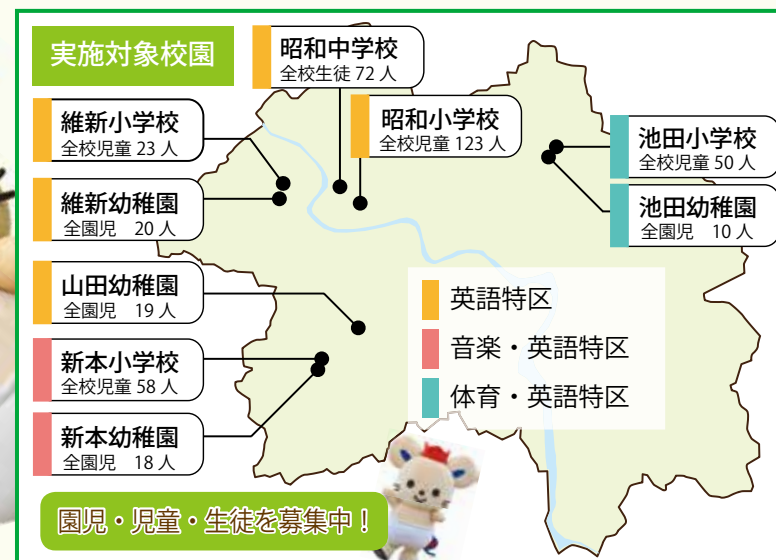
製造工程を見直すだけでなく、授業で学んだ食品の特性をもとに配合を工夫。

日本学校農業クラブ中国ブロック大会の意見発表会で優秀賞を受賞したのが藤原妃那さんだ。

将来はイートインもできるケーキ屋を開くのが夢。「食べた人の笑顔をそばで見たい」と語る彼女にとって、原点も目指すところも、食べた人の笑顔だ。4月からは専門学校に進み、更なるステップアップを目指す。「毎日が誰かの記念日。きつと今日も、ケーキを囲んで祝っている幸せな食卓がある」。その景色を思い描き、心の支えにしている。「そんな食卓に自分のケーキがあつてほしい」と願い、その先にある笑顔を見るため、腕を磨いていくと誓った。

第36回日本学校農業クラブ中国ブロック連盟大会の意見発表会で優秀賞を受賞した

藤原 妃那さん（溝口）



教育特区の実施校園（人数は平成 29 年 1 月現在）

教育特区

どの教育特区にも共通している部分は英語です。小・中学校には経験豊富な外国語指導助手（ALT）を各校 1 人ずつ配置し、児童・生徒は毎日英語に触れています。幼稚園では、ALT が園児と 1 日中生活を共にするので、遊びや生活の中で英語に浸れます。成果として、発音の良さはもちろん、外国人と積極的に関わることができる子どもが増えたこと、給食時間に授業で習ったフレーズを応用した “I cut the sausage.” といった言葉が聞こえてくるなど、日常生活の中で英語を自然に使う場面が増えてきたことが挙げられます。

音楽特区でもある新本地区や、体育特区でもある池田地区では、専門性の高い大学教員による授業や、トップアスリートとの交流、スクールコンサートを開くなど、子どもの感性を養う機会も多く設けられています。

どの学校園も少しずつ子どもの数が増えてきています。来年度も、それぞれの学校園の特色を生かしながら、魅力ある教育を行っています。

問い合わせ 学校教育課（☎ 8358）



英語で行われる昭和小学校の朝会

学校給食 おすすめレシピ



●材料（4人分）

- ごはん…茶碗 4 杯、●さけフレーク…60g、
- コーン…28g、●きざみたくあん…20g、
- しらす干し…8g、●菜めしの素…2g、
- いりごま…2g、●サラダ油…小さじ 1

●作り方

- ①フライパンにサラダ油を熱し、しらす干し、さけフレーク、コーン、きざみたくあんの順に炒める。
- ②①と菜めしの素、いりごまをあえる。
- ③ごはんを②と混ぜ合わせる。

その他の献立 牛乳、肉団子汁、ひなあられ